

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成20年4月17日 (2008.4.17)

【公開番号】特開2001-266028(P2001-266028A)

【公開日】平成13年9月28日 (2001.9.28)

【出願番号】特願2001-62233(P2001-62233)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 20/00 (2006.01)

G 0 6 Q 10/00 (2006.01)

G 0 6 Q 40/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/60 4 1 0 C

G 0 6 F 17/60 1 7 6 Z

G 0 6 F 17/60 2 4 0

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月5日 (2008.3.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子ウォレットシステムであって、オープンネットワーク上で電子商取引を行なうことが可能でありスマートカードリーダを含みローカルネットワークを通じて相互接続される、 $n$ を1以上として $n$ 個の装置と、

トークンを入れることが可能な、上記電子ウォレットシステムの電子財布に相当する複数のスマートカードと、を含み、

上記装置のうちの1つは上記電子ウォレットシステムのサーバと称されるエンティティを含み、上記サーバはデータエントリのリストを含み、各エントリは上記システムの他の財布からトークンを受け取るべき財布に相当し、上記サーバはトークンが財布間で譲渡された場合に一時的に上記トークンを格納することが可能である、電子ウォレットシステム。

【請求項 2】

トークンは第1の財布から第2の財布へ以下の2つの段階により譲渡されることが可能である、即ち、

第1の段階において、上記第1の財布から上記サーバへ上記第2の財布に割り当てられるトークンが預け入れられ、

第2の段階において、上記サーバから上記第2の財布へトークンが貸し方記入される、請求項1記載のシステム。

【請求項 3】

上記第1の段階中に実行される操作及び上記第2の段階中に実行される操作は、2の異なる時間に行なわれる、請求項2記載のシステム。

【請求項 4】

上記各装置は、クライアントと称されるエンティティを更に含み、上記第1の段階又は第2の段階の夫々において実行される操作は上記クライアントのうちのいずれによって行なわれてもよく、上記クライアントは上記サーバと上記ローカルネットワークを通じ通信する、請求項2又は3記載のシステム。

**【請求項 5】**

請求項 1 乃至 4 のうちいずれか一項記載のシステムのサーバに財布を登録するための方法であって、

装置について、

ルートカードと称される特定のスマートカードを受容する段階と、

ユーザによって上記装置に入力される個人識別番号 ( P I N ) を受信する段階と、

上記入力された個人識別番号が上記ルートカードに格納された個人識別番号と一致するかどうか照合する段階と、

照合結果が肯定的であれば、

登録されるべき財布に相当し財布識別子を含むスマートカードを受容する段階と、

上記財布識別子を上記サーバに含まれるデータエントリのリストに格納する段階とを含む方法。

**【請求項 6】**

上記装置はサーバを含む、請求項 5 記載の方法。

**【請求項 7】**

請求項 4 記載の電子ウォレットシステムにおいて第 1 の財布から第 2 の財布のためにトークンを預け入れる方法であって、

クライアントエンティティを含む装置について、

( a ) 上記第 1 の財布に相当する第 1 のスマートカードを受容する段階と、

( b ) トークンの預け入れを要求するために上記サーバへ第 1 のメッセージを送信する段階と、

( c ) トークンを受信すべき財布のリストを上記サーバから受信する段階と、

( d ) トークンの量を上記第 2 の財布のために上記サーバに預け入れるためにトークンの量及び上記第 2 の財布に相当する財布識別子を含む第 2 のメッセージを送信する段階とを含む方法。

**【請求項 8】**

請求項 4 記載の電子ウォレットシステムにおいて第 1 の財布から第 2 の財布のためにトークンを預け入れる方法であって、

サーバを含む装置について、

( i ) トークンの預け入れを要求する第 1 のメッセージをクライアントから受信する段階と、

( j ) トークンを受信すべき財布のリストを上記クライアントへ送信する段階と、

( k ) トークンの量及び上記第 2 の財布に相当する財布識別子を含む第 2 のメッセージを上記クライアントから受信する段階と、

( l ) 上記トークンの量を上記第 2 の財布に相当するデータエントリに格納する段階とを含む方法。

**【請求項 9】**

請求項 4 記載の電子ウォレットシステムにおいて第 2 の財布の中にトークンを受け取る方法であって、

クライアントエンティティを含む装置について、

( m ) 上記第 2 の財布に相当するスマートカードを受容する段階と、

( n ) 上記第 2 の財布のために上記サーバに預け入れられたトークンの受信を要求するために上記サーバへ第 4 のメッセージを送信する段階と、

( o ) サーバによって上記第 2 の財布に相当するデータエントリに格納され、上記電子ウォレットシステムの 1 つの財布から受信されたトークンの量を夫々含む N 個のアクションを含む第 5 のメッセージを受信する段階と、

( p ) 1 乃至 N の各アクション i について、

( p 1 ) 次のアクション i を要求するために上記サーバへ第 6 のメッセージを送信し、

( p 2 ) 上記サーバから上記アクション i を含む第 7 のメッセージを受信し、

( p 3 ) 上記第 2 の財布に相当する上記スマートカードに上記アクション i に含まれる

トークンの量を格納する段階とを含む方法。